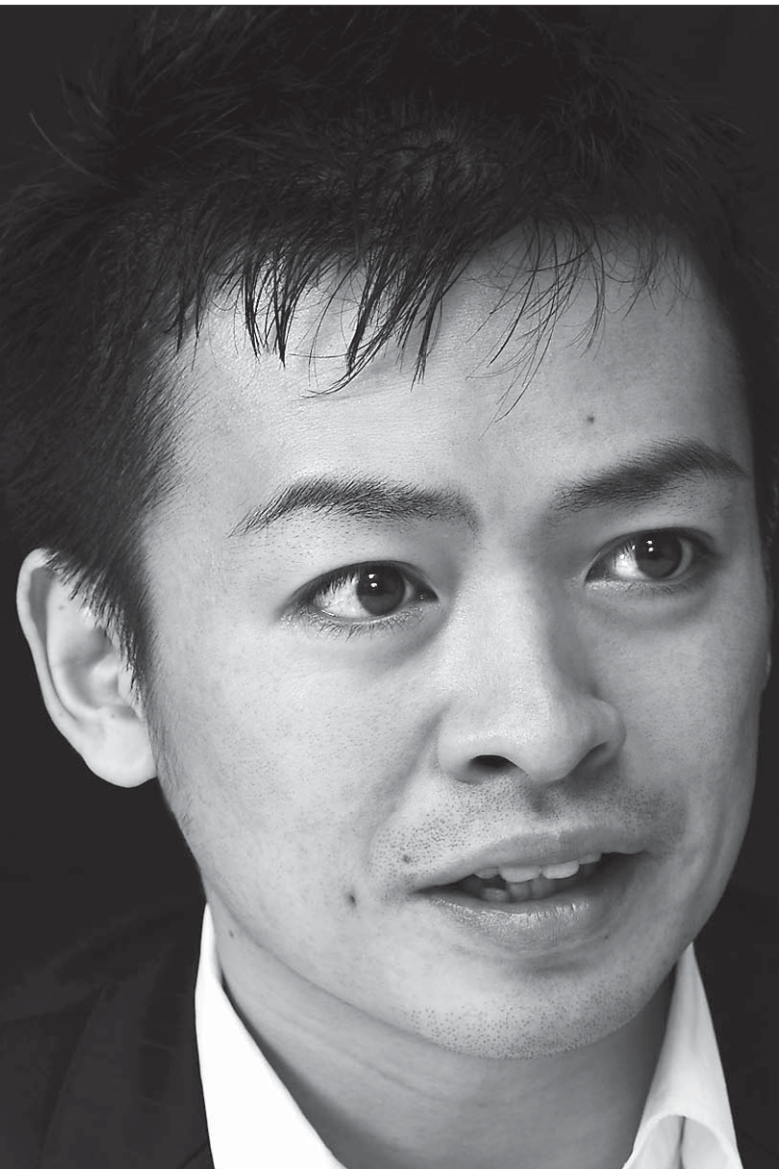


家族の素晴らしさを  
お客さまに教えて  
いただくこともあります。

損害保険ジャパン 本店火災新種サービスセンター部  
副長 佐藤純一  
入社年次 2005年



広告特集

損保ジャパン・社員インタビュー  
**J'story**

Vol.01

Vol.02

Vol.03

Vol.04

**3.11の東日本大震災で  
学んだこと**

東日本大震災の際には、福島・仙台に5週間滞在し、お客さまへ一日でも早く保険金をお届けできるよう、毎日走り回りました。お客さまの中には、津波で奥さまを亡くされながらも、「もしここで何もしなかったら妻に笑われてしまう」と力強く仕事に向かう方もいらっ



しゃり、家族の重みを改めて考え直すことで、人生観が変わりました。家に帰ると当たり前のように食事が用意され、洗濯された服がたたまれていることがどれだけありがたいことなのか、初めて気づきました。今は、両親への感謝の思いでいっぱいです。現在の仕事が家族を持つことの意義、素晴らしさを教えてくれた気がします。

**お客さま評価日本一へ**

事故にあわれたお客さまにとっては、それが初めての経験で、一生に一度あるかないかの出来事であるはずで

火災保険や地震保険、賠償保険など、さまざまな事故の対応を担当する部署で働く日々。3.11の東日本大震災で学んだ貴重な経験をもとに、日常のお客さま対応の中でどのような点を大切にしているのかを聞きました。

いま当社では「お客さま評価日本一」を大きな目標に掲げていますが、お客さまから評価され感謝される会社になるためには常に「お客さまの立場に立つ」ことが第一です。私は、お客さまの立場に立つ大切さを東日本大震災の経験から学びました。これからもお客さまへ「安心」をお届けし、「ありがとう」と感謝の言葉をいただけるよう、努めていきたいと思



企画・制作=日本経済新聞社クロスメディア営業局

損保ジャパンは、就活生を応援しています!

損保ジャパン 採用

検索